

西小は 大きな 家族

# Family

～校長のたわいもない独り言・その2～

令和元年5月13日(月) No.8

発行人

夜すぐ眠くなるのは春だからだ  
(=^・^=)の川崎先生。歳じゃないし。

## ●5月学校集会 5/8(水)・市川未奈美●

さて、先生方による学校集会4人目(①時田t②保坂教頭③滝島t)は市川t。何の話をしてくれるのかワクワク。やっぱりいろんな先生の話聞くのって楽しみ～♪。

そしたらなんとご当地アイドルの話。なんとなんと、市川tの妹さんは青森県のご当地アイドルで歌手。CDも出してる。へえ～。その日の給食の時間は、”ほのかりんご”さんの歌が何曲も流れました～♪。西小も学校アイドル作るらしい。名前はKNG48(さしずめ男の子だったら西方神起とか)。なんかTKG(たまごかけごはん)みたいだな(^\_^)(次回6/5の学校集会は飯野tです)。

## ◆朝の校門から校舎を見る5/9(木)◆

つつじが五分咲きの玄関は、春の柔らかい日差しを浴びて、なんとも穏やかに時が流れている。上から下から子どもたちが登校しはじめ、その数が少しずつ多くなってくると、次第ににぎやかな声が玄関にあふれる。歓声をあげて走り回り、ブランコや滑り台に直行する低学年。数人のグループになって談笑する高学年。はたまた通学に疲れたのか、座り込んでじっとしている子も。この静寂とにぎやかさの対比がなんとも学校らしい。8時10分に扉が開くと、色とりどりのランドセルが、先生方が迎える玄関に元気なあいさつと共に吸い込まれるように消えていく。そしてまた静かなつつじの光景に戻る。穏やかな一日のはじまり。

## ■「すげえ～!!」児童総会5/9(木)■

本当にこの姿には感心する。小さな学校で、みんな大きな家族だから、多少はゆるくても・・・なんて姿はどこにもない。執行部の毅然とした態度や言葉遣い。それを受けて参加している全員が真剣そのもの。修正案はでるわ、反対意見はでるわ、同じ学年でも賛成がいたり反対がいたり、意見も多種多様。学年が上とか下とか全く関係なく、平等に対等に意見が交換されている姿は、単なる仲良し集団ではなく、より良いものを求めていく質の高い集団の証。やるなあ～。恐るべし大きな家族(^)v

## ◎今日の雑感◎

・道端でとってきた”バカ”を一生懸命に川崎につけようとする1年生男の子。なかなかつかない。そこでメッシュベストの穴の中に押し込んで満足して通り過ぎる。うん、それはナイスアイデアだ。

・なにやらコソコソと作戦を立てながら近づいてくる3年生女の子二人。なにやらジャンケンの手を決めているようだ。ふいふん、小細工は通用しないよ(-.-)y°°°。あれっ?あれっ?。昨日も今日も、一発で小細工に負ける。えっ?どうして?どうやるの?教えて教えて。

・勝っても負けても”あいこでしょ”と言い続ける4年生女の子。永遠に終わらないジャンケン・・・。